

コンピュータ概論 A/B

-- プレゼンテーション資料の作り方 --
(PowerPoint の使い方)

数学科 栗野 俊一 (TA: 浜津 翔 [院生 1 年])

2013/12/10 コンピュータ概

伝言

私語は慎むように !!

- 席は自由です : できるだけ前に詰めよう
- すぐやること
 - Note-PC の電源ケーブルを継ぎ、電源を入れ、今週の資料を読む
- 色々なお知らせについて
 - 栗野の Web Page に注意する事
<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>
- 【注意】
 - 講議の速度が早過ぎたら
 - ▶ 「遅くするように / もう一度説明するように」と申し出る
 - 今聞いた内容を、友達に聞きたければ
 - ▶ 「友達に確認したいので、時間が欲しい」と申し出る(勝手に話をしない)
 - 来週(12/16)は補習を行います
 - ▶ 1214 教室で行う予定です

IP Address : 10.9.209.107

今後の予定

□ 今後の予定(後ろから)

○ 2014/01/21 (講義最終日)

▶ 試験を行う

○ 2014/01/14 (試験前)

▶ 模擬試験を行う

○ 2014/01/07, 2014/12/31

▶ 冬期休暇期間中：この講義はない

○ 2014/12/24

▶ 月曜授業実施日：この講義はない

○ 2014/12/17 (来週)

▶ 講義最終日

○ 2014/12/16 : 補講をします

▶ 2 限 [10:40 ~ 12:10] / 1214 教室

○ 2014/12/10 (本日)

▶ PowerPoint の基本

前回(2013/12/03)の復習

□ 講義

○ 創造的な行為をするには：コピーをどう有効利用できるかが問題

▶ コピーできる物を創ってはいけない：再利用する

▶ 「創作」は「尊い」作業：敬い、尊重すべき(著作権法の遵守)

○ コピーの対象：結果のコピーか原因のコピーか？

▶ できるだけ「上流(元に近い方)」の情報を「コピー」すべき

○ MS-Word と MS-Excel の連携：グラフを利用する際の、三つの「ペースト」法

▶ 図：最終結果の「グラフの絵」をコピー(絵はもう変更できない)

▶ 埋め込み：「グラフの元」となる「表のデータ」をコピー(絵が後で作り直せる)

▶ リンク：「データの場所(リンク情報)」を記録(コピーではなく参照/元が変化すると追従する)

□ 実習

○ MS-Excel で作成したグラフを MS-Word にペースト

▶ ペースト時の指定の差を確認

本日(2013/12/10)の予定

□ 講義

- プレゼンテーションとは
- PowerPoint の使い方

□ 実習

- [演習 1]PowerPoint の使い方
- [演習 2] 数式の入力(TeXClip)
- [演習 3] 演習課題の作成

本日の課題 (2013/12/10)

□ 前回 (2013/12/03) の課題

○ 次のファイルを提出しなさい

▶ 表題 : MS-Word と MS-Excel の連携

▶ ファイル名 : 20131203-QQQQ.pdf (QQQQ は学生番号)

▶ 詳しくは、配布した sample-20131203.docx, sample-20131203.pdf の内容を参照

□ 今回 (2013/12/10) の課題

○ 次のファイルを提出しなさい

▶ 表題 : PowerPoint の基本

▶ ファイル名 : 20131210-QQQQ.pptx (QQQQ は学生番号)

▶ 詳しくは、配布した sample-20131210.pptx の内容を参照

プレゼンテーションとは

□ プレゼンテーションの必要性

○ 数学の証明を proof と言うが ..

▶ proof の意味は「説得」

▶ ある事実を「他人に受け入れてもらう」必要がある

○ 論理に訴える事ができれば ..

▶ 数学の証明で OK

○ 感情の訴える事も必要かもしれないなら ..

▶ 「プレゼンテーション」の技術が必要となる

□ プレゼンテーション技術とは

○ 自分の主張を他人に上手に提示し、説得する技術

▶ プレゼンテーションの例：講義・授業/発表/ゼミ/課題説明(代幾/微積の演習)

□ プレゼンテーション技術は習得可能な技術

○ 響みに習え：上手なプレゼンテーションを真似ろ

▶ スティーブジョブスやビルゲイツに学べ

▶ 回りに「話の得意な」先生はいないか？なぜ、解り易い (講義を聞いて習得する..)

○ 他人の振り見て..：批判的に話をきこう

▶ あの先生の話は、なぜ解り難い

プレゼンテーション例 (ゼミの卒論発表)

□ 吉開・栗野ゼミの特徴

○ 卒業発表がある

- ▶ プレゼンテーション技術は必須

□ ゼミの卒業発表

○ プレゼンテーション資料を作成し、発表を行う

- ▶ レジユメ：内容を A4 二枚 / 発表時に配布する
- ▶ OHP(*1)：プレゼンテーション資料 / プロジェクタで表示する

○ 発表時間は 12 分 + 質問時間 3 分

- ▶ 学会の全国大会と同じ形式

□ プレゼンテーションの例

○ 「OHP の作り方」というプレゼンテーション

- ▶ テンプレートに従う
- ▶ 分割統治する

□ OHP 資料の作成型式は色々

○ どれでも良いから一つは身に付ける

- ▶ 後は、その応用

*1 : OHP (Over Head Projector の意味) は、今や死語かもしれない

PowerPoint

□ PowerPoint とは

- MS-Office のプレゼンテーションツール
 - ▶ OHP 資料の作成と提示を行う
- Office Tool 内の役割
 - ▶ Excel : 帳表データの作成/提示
 - ▶ Word : 企画書類の作成(読む資料/レジюме)
 - ▶ PowerPoint : プレゼンテーション

□ PowerPoint のインパクト

- レジюмеと OHP 資料は異なる
 - ▶ 「プレゼンテーション資料作成には専用ツールが必要」というプレゼンテーション
 - ▶ それ以前は、OHP 資料も MS-Word 等で作っていた.. (TeX でも作れるし..)
- ポスターの作成による情報提示
 - ▶ コミュニケーションツールとしては、Word/Excel より重要か？

演習

□ [演習 1] PowerPoint によるプレゼンテーション資料の作成

- 全体 : 背景やレイアウトの指定
- 個別 : 表紙 / 箇条書き / 図形

□ [演習 2] TeXclip による数式の貼り付け

□ [演習 3] 課題作成

□ 課題提出

- 20131210-QQQQ.pptx (QQQQ は学生番号)
- 内容 : PowerPoint の基本
- 詳しくは、配布した sample-20131210.pptx の内容を参照